

施策・事業の概要 5-1

基本目標 No	基本目標 ~	視点 No	視点 2、5
施策名称	環境にやさしく、安全で快適な交通体系の確立		
施策・事業の名称	モビリティ・マネジメントの実施 交通マナー・モラルの向上促進 エコドライブ・アイドリングストップの推進 次世代自動車の普及拡大		
施策・事業の内容	<p><b>モビリティ・マネジメントの実施</b></p> <p>過度な自動車利用から公共交通・自転車等の利用への交通行動の変容を促す「きっかけ」となる取り組みを進め、自発的な意識改革を図っていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティ・マネジメントの実施（住民、学校教育、職場を対象とした意識啓発）</li> <li>・モビリティ・マネジメントの活動支援やツールの作成等（公共交通マップ、自転車利用マップ、交通行動の変容を提唱する啓発本（動機付け資料）の発行、地域交通検討組織の設置、交通サポーターの活動支援、公共交通案内の充実、公共交通に親しむ日などの利用促進キャンペーンの開催等）</li> <li>・鉄道とバス及びバス相互の時刻調整</li> </ul> <p style="text-align: center;">モビリティ・マネジメント資料（エコ通勤トライアル、動機付け資料）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="311 996 710 1545">  </div> <div data-bbox="726 996 965 1467">  </div> </div> <p>動機付け資料により、クルマと環境（CO2 排出量）、健康（消費カロリー）、安全（交通事故）、お金（維持費）に関する情報を提供し、環境や社会にやさしい交通を目指して、公共交通の利用促進やかしいクルマの使い方（カーシェアリング、相乗り、ノーマイカーデー等）を実践していただく取り組みを実施している。</p> <p style="text-align: right;">イベント資料(公共交通に親しむ日)</p> <div data-bbox="1037 1489 1428 2016">  </div> <p>市内に立地する事業所の通勤交通を対象に、その実態や事業所の意向を把握するとともにモビリティ・マネジメントを活用した社会実験をキャンペーンと連携して実施している。</p> <p>平成 20 年 11 月に実施したエコ通勤トライアル（マイカー利用を控える月間）には、44 事業所 4,008 名が参加し、通勤においてマイカーから公共交通機関や徒歩、自転車への転換に取り組んでおり、今後ともこれら活動への取り組みを進めていく。</p>		

## 施策・事業の概要 5-2

<p>施策名称</p>	<p>環境にやさしく、安全で快適な交通体系の確立</p>
<p>施策・事業の内容</p>	<p><b>交通マナー・モラルの向上促進</b></p> <p>交通安全運動は、人命尊重の理念のもとに市民一人ひとりが、交通ルールを理解した上で交通安全意識と交通マナーを高め、安全で快適な交通社会の実現をめざして推進していく。</p> <p>市長による交通死亡事故抑止緊急アピールの発表や交通安全・地域安全市民決起大会の開催等を通じて交通安全に対する意識を高めていく。</p> <p>自動車、バス、鉄道等の利用者を対象とした交通マナー、モラルの向上を図るため、地域住民、岡崎市交通安全推進協議会構成団体、交通指導員、PTA、子ども会、老人クラブ、警察、岡崎市等が協力して、交通安全教室、自転車・バイク教室、安全運転講習会、各種キャンペーン等を開催し、交通マナー・モラルの向上を図っていく。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div data-bbox="316 763 718 1137" style="text-align: center;"> <p>交通安全教室の開催</p>  <p>(岡崎市 HP)</p> </div> <div data-bbox="746 719 1452 1424" style="text-align: center;"> <p>交通死亡事故発生マップ</p>  <p>(愛知県警察 HP)</p> </div> </div> <p><b>エコドライブ・アイドリングストップの推進</b></p> <p>自動車に過度に依存した環境を見直すため、通勤や業務時におけるマイカー利用から公共交通機関の利用、徒歩・自転車への転換、クルマ利用の抑制（ノーマイカーデー等）、かしこいクルマ利用（相乗り、カーシェアリング等）等を実施していくとともに、事業所におけるエコ通勤の促進を検討する場の設置、取り組みが促進されるようなシステムの構築、市役所におけるエコ通勤の率先的に実施していく。</p> <p>市では、公用車の使用抑制及び燃料使用量の削減を行うとともに、自転車や公共交通機関を利用したエコ通勤に努め、二酸化炭素等の温室効果ガスの排出を抑制する取り組みを推進していく。また、駐車場利用者等へアイドリングストップを行うべきことを周知するため、看板のぼり旗等の設置や案内状・チラシ等への記載を行っていくとともに、エコドライブの普及啓発、エコドライブモニター制度を実施していく。</p>

### 施策・事業の概要 5-3

<p>施策名称</p>	<p>環境にやさしく、安全で快適な交通体系の確立</p>
<p>施策・事業の内容</p>	<p><b>次世代自動車の普及拡大</b></p> <p>電気自動車やプラグインハイブリッド自動車は、二酸化炭素の排出量が極めて少なく、温室効果ガスの削減に大きく貢献するものと期待されている。</p> <p>岡崎市は県内都市、電力会社、自動車メーカー及び電気自動車等の導入に賛同する企業と連携協力して、次世代自動車を率先して導入するとともに、充電インフラを整備し、電気自動車等を営業業務や通勤に使用するモデル事業を実施し、次世代自動車の普及拡大を促進していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公共施設に電気自動車用充電器の設置</li> <li>・ 商業施設等に電気自動車充電器の設置促進</li> <li>・ 電気自動車またはプラグインハイブリッド自動車購入者への補助</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>電気自動車及び充電施設の例</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: right;">(豊田市)</p> <p><b>バス車両の改善</b></p> <p>環境に配慮した低燃費・低公害車両について、バス事業者と協議の上導入を図っていく。</p> <p style="text-align: center;"><b>電動バスの例</b></p> <p style="text-align: center; color: blue;"><b>ユーカリが丘(2009年)</b></p> <p>山万ユーカリが丘線を補完するサブ交通システムとして電動コミュニティバスの導入を検討。4月～6月の2カ月間、電動バスを使った実験を実施。</p> <p>運行実験は2種類。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)5キロ圏内を週ごとに異なるコースで巡回する非接触型急速充電車両</li> <li>(2)ユーカリが丘の全体を朝夕2回巡回する接触型充電車両</li> </ol> <p>実験期間中は乗車無料。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">(「電気自動車等の導入による低炭素型都市内交通空間の検討調査：国土交通省」)</p>